

科名 外科

対象疾患名 化学療法歴のあるホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能または再発乳癌

プロトコール名 トロデルビ

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロン	0.75mg	30分かけて	↓		↓		
			アロカリス	235mg						
			デキサート	9.9mg						
			ファモチジン	20mg						
			ポララミン	5mg						
3	点滴注	側管	アセリオ	500mg	15分かけて	↓		↓		
4	点滴注	側管	トロデルビ	10mg/kg	初回3時間、初回認容性良好であれば2回目以降1時間	↓		↓		
			生食	250mL	投与時遮光。ルートは遮光不要。投与後生食でフラッシュ					
			投与後30分以上は経過観察							
5	皮下注		ジーラスタボディポッド	3.6mg				↓		
6	皮下注		生食	20mL	ボディポッドプライミング用			↓		

★1クール＝21日

～MEMO～

催吐レベル4(90%以上)

<トロデルビ>

タキサン系抗悪性腫瘍剤による治療歴のある患者を対象とすること

UGT1A1遺伝子多型の測定は不要だが、*6、*28のホモ接合、*6と*28のヘテロ接合を有する患者は重篤な副作用が出現する可能性がある。

<ジーラスタボディポッド>

電源起動後約27時間後に自動的に薬液の投与が開始される。(投与時間は約24分)